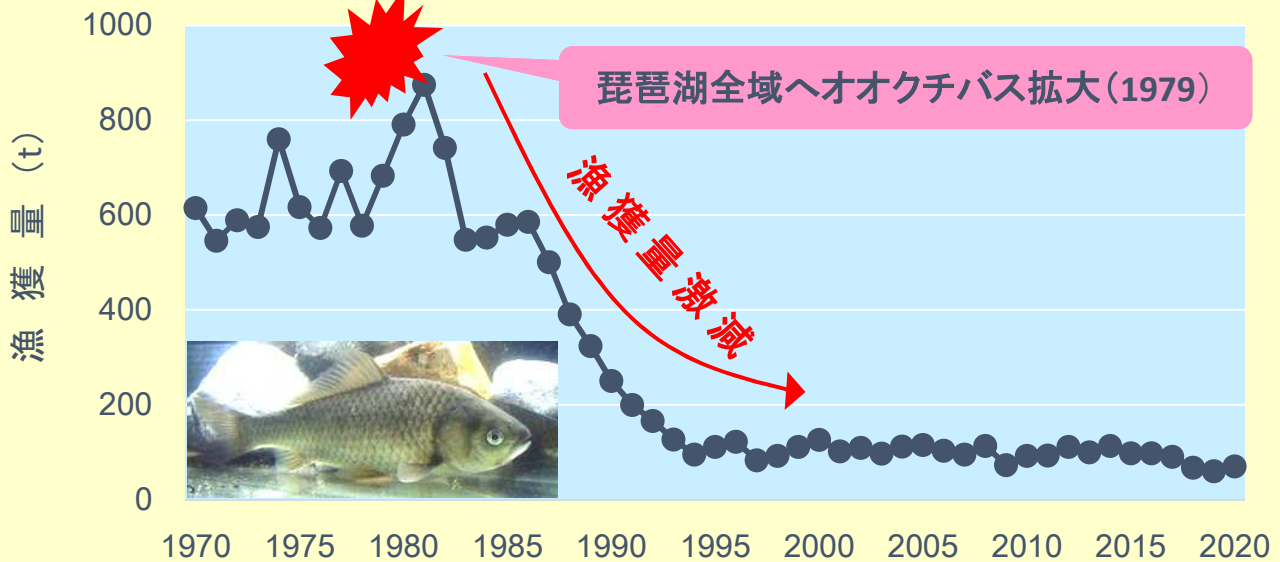


外来魚の増加とフナ・モロコの減少

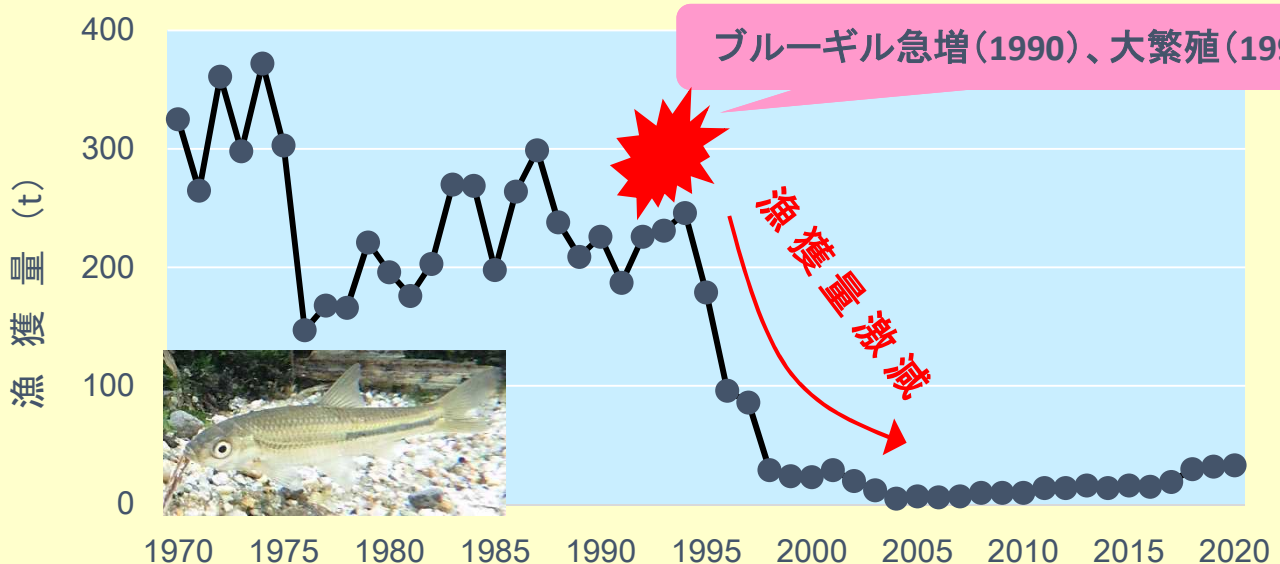
フナ

ニゴロブナは琵琶湖の固有種で、滋賀県の伝統食品「フナズシ」の材料となる魚です。



ホンモロコ

ホンモロコは琵琶湖の固有種で、大変美味しい魚です。素焼きなどにして食べられます。



*琵琶湖の水位操作による卵の干出や、産卵環境の変化なども、漁獲量減少の一因と考えられています。

外来魚の増加に伴い、フナ、ホンモロコ、コイ、スジエビ等の漁獲量が激減しました。